

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 国 語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組～B組

教科担当者：（A組： ）（B組： ）

使用教科書：（『高等学校 現代の国語』 第一学習社 ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話・聞	書	読					
<p>1 学 期</p> <p>「話して伝える3」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使うことができるようにする。</li> <li>情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うことができるようにする。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができるようにする。</li> <li>自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫することができるようにする。</li> <li>話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫することができるようにする。</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりできるようにする。</li> </ul> <p>◆教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書</li> <li>ワークシート</li> <li>漢字ペーシック三訂版</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に伝わる案内</li> <li>目的に沿って的確に案内する方法を理解する。</li> <li>相手に配慮しながら案内する方法を理解する。</li> <li>相手や場の状況を押さえて案内することができる。</li> </ul> <p>●スピーチで自分を伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。</li> <li>他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。</li> </ul>	○			<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。(1)イ)</li> <li>情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。(2)エ)</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。(A(1)イ)</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。(A(1)ウ)</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。(A(1)エ)</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的に案内役を演じようとしている。</li> <li>進んで材料を集めたり吟味したりし、今までの学習を生かしてスピーチを行おうとしている。</li> </ul>	○	○	○	10

<p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的に案内役を演じようとする態度を養う。</li> <li>・ 進んで材料を集めたり吟味したりし、今までの学習を生かしてスピーチを行おうとする態度を養う。</li> <li>・ 進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとする態度を養う。</li> <li>・ 積極的に来場者役や評価者を務め、評価の観点に沿って評価しようとする態度を養う。</li> <li>・ 積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとする態度を養う。</li> </ul>			<p>している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。</li> <li>・ 積極的に来場者役や評価者を務め、評価の観点に沿って評価しようとしている。</li> <li>・ 積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとしている。</li> </ul>		
<p>定期考査 答案返却</p>					2
<p>「無採の色」</p> <p><b>【知識・技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用できるようにする。</li> <li>・ 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すと同時に、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができるようにする。</li> <li>・ 文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解することができるようにする。</li> <li>・ 主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができるようにする。</li> <li>・ 個別の情報と一般化されて情報との関係について理解することができるようにする。</li> <li>・ 推論の仕方について理解を深めることができるようにする。</li> <li>・ 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めることができるようにする。</li> </ul> <p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目的や意図に応じて、適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信</li> </ul>	<p>● 「無採の色」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港 千尋</li> <li>・ ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握する。</li> </ul> <p>◆ 教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科書</li> <li>・ ワークシート</li> <li>・ 漢字ベーシック三訂版</li> </ul>	○ ○	<p><b>【知識・技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用している。(1ウ)</li> <li>・ 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すと同時に、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1エ)</li> <li>・ 文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。(1オ)</li> <li>・ 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。(2ア)</li> <li>・ 個別の情報と一般化されて情報との関係について理解している。(2イ)</li> <li>・ 推論の仕方について理解を深めている。(2ウ)</li> <li>・ 実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。(3ア)</li> </ul> <p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「書くこと」において、目的や意図に応じて、適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)</li> </ul>	○ ○ ○	12

期	<p>頼性を吟味して、伝えたいことを明確することができるようにする。【書く】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができるようにする。【書く】</li> <li>文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握することができるようにする。【読む】</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めることができるようにする。【読む】</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>例示された個別の情報を具体的に検証し、筆者の考えとの関係を説明しようとする態度を養う。</li> <li>本文で例示された「茶の湯」と「千利休」について調べたことを進んで報告し、自分の考えを深めようとする態度を養う。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ)</li> <li>「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。(C(1)ア)</li> <li>「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。(C(1)イ)</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>例示された個別の情報を具体的に検証し、筆者の考えとの関係を説明しようとしている。</li> <li>本文で例示された「茶の湯」と「千利休」について調べたことを進んで報告し、自分の考えを深めようとしている。</li> </ul>		
定期考査 答案返却						2
「鏡」	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用できるようにする。</li> <li>実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができるようにする。</li> <li>文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解することができるようにする。</li> <li>比喩などの修辭について理解を深めることができるようにする。</li> </ul>	<p>● 「鏡」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>村上春樹</li> <li>恐怖体験の一つとして語られる、幽霊でも超常現象でもない、人の内面に潜む恐怖とは何かを読み解く。</li> </ul> <p>◆ 教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書</li> <li>ワークシート</li> <li>漢字ベーシック三訂版</li> </ul>		<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用している。(1)ウ)</li> <li>実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ)</li> <li>文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。(1)オ)</li> <li>比喩などの修辭について理解を深めている。(1)カ)</li> <li>主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</li> </ul>		

2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができるようにする。</li> </ul> <p>実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めることができるようにする。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫することができるようにする。【書く】</li> </ul> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとする態度を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>粘り強く文章を読んで自分の考えを深め、考えが伝わるように工夫してまとめようとする態度を養う。</li> </ul>	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。(3ア)</li> </ul> <p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。(B(1)ウ)</li> </ul> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。</li> <li>粘り強く文章を読んで自分の考えを深め、考えが伝わるように工夫してまとめようとしている。</li> </ul>	○ ○ ○	12
定期 答案返却						2
「話して伝える4」	<p><b>【知識及び技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使うことができるようにする。</li> <li>情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うことができるようにする。</li> </ul> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができるようにする。</li> <li>自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるな</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 理想の修学旅行をプレゼンする</li> <li>● 情報の大勢の聞き手にわかりやすく説明するプレゼンテーションの方法を理解し、実践する。</li> <li>● 効果的なスライドの作り方を理解する。</li> <li>● 合意形成のための話し合いを行う。</li> <li>● 話し合いの進め方のルールを理解する。</li> <li>● 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いを実践する。</li> </ul>		<p><b>【知識・技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使っている。(1イ)</li> <li>情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。(2エ)</li> </ul> <p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。(A(1)イ)</li> </ul>		

2 学 期	<p>ど、話の構成や展開を工夫することができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫することができるようにする。</li> <li>論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めることができるようにする。</li> </ul> <p>「話すこと・聞くこと」において、論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話し合いの仕方や結論の出し方を工夫することができるようにする。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的にプレゼンテーションを行おうとしたり、話し合いによって結果を出そうとする態度を養う。</li> <li>進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとする態度を養う。</li> <li>実生活における合意形成のための話し合いの重要性を理解し、積極的に話し合いの進め方を理解しようとする態度を養う。</li> <li>協働して資料や機器を用い、相手の理解を得られる工夫をしようとする態度を養う。</li> <li>積極的にプレゼンテーションを聞き、評価の観点に沿って評価しようとするができるようにする。</li> <li>積極的に話し合いを振り返り、今までの学習を生かして評価しようとする態度を養う。</li> </ul>	<p>◆ 教 材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書</li> <li>ワークシート</li> <li>漢字ベーシック三訂版</li> </ul>	○	<p>「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。(A(1)ウ)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。(A(1)エ)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。(A(1)オ)</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的にプレゼンテーションを行おうとしたり、話し合いによって結果を出そうとしている。</li> <li>進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。</li> <li>実生活における合意形成のための話し合いの重要性を理解し、積極的に話し合いの進め方を理解しようとしている。</li> <li>協働して資料や機器を用い、相手の理解を得られる工夫をしようとしている。</li> <li>積極的にプレゼンテーションを聞き、評価の観点に沿って評価しようとしている。</li> <li>積極的に話し合いを振り返り、今までの学習を生かして評価しようとしている。</li> </ul>	○ ○ ○	12
定期考査						2
答案返却						

<p>「書いて伝える2」</p> <p><b>【知識及び技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使うことができるようにする。</li> <li>文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解できるようにする。</li> <li>情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うことができるようにする。</li> </ul> <p><b>【思考力、判断力、表現力等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確できるようにする。</li> <li>読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができるようにする。</li> <li>自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫することができるようにする。</li> <li>目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることができるようにする。</li> </ul> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に紹介文や報告文を書こうとする態度を養う。</li> <li>目的に応じて題材やテーマを決め、集めた情報の妥当性や信頼性を粘り強く吟味しようとする態度を養う。</li> <li>書いた紹介文や報告文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとする態度を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自校の生徒の生活実態を調査する</li> <li>● 相手と目的に応じた報告文のあり方を理解する。</li> <li>● 目的に沿った調査の方法を理解し、実践する。</li> <li>● 報告文の書き方を理解し、実践し、評価する。</li> <li>● 社会に対する意見文を書く</li> <li>● 意見文とはどういうものかを理解する。</li> <li>● 自分の経験の中から意見を導き出せるようになる。</li> <li>● 意見文の書き方を理解し、実践し、評価する。</li> </ul> <p>◆ 教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書</li> <li>ワークシート</li> <li>漢字ベーシック三訂版</li> </ul>	<p>○</p>	<p><b>【知識・技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さなどに配慮した表現について理解を深め使っている。(1)イ</li> <li>文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。(1)オ</li> <li>情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。(2)エ</li> </ul> <p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)</li> <li>「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ)</li> <li>「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。(B(1)ウ)</li> <li>「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。(B(1)エ)</li> </ul> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に紹介文や報告文を書こうとしている。</li> <li>目的に応じて題材やテーマを決め、集めた情報の妥当性や信頼性を粘り強く吟味しようとしている。</li> <li>書いた紹介文や報告文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。</li> </ul>	<p>○ ○ ○</p>	<p>14</p>
<p>定期考査 答案返却</p>					<p>2</p>
					<p>合計 70</p>